



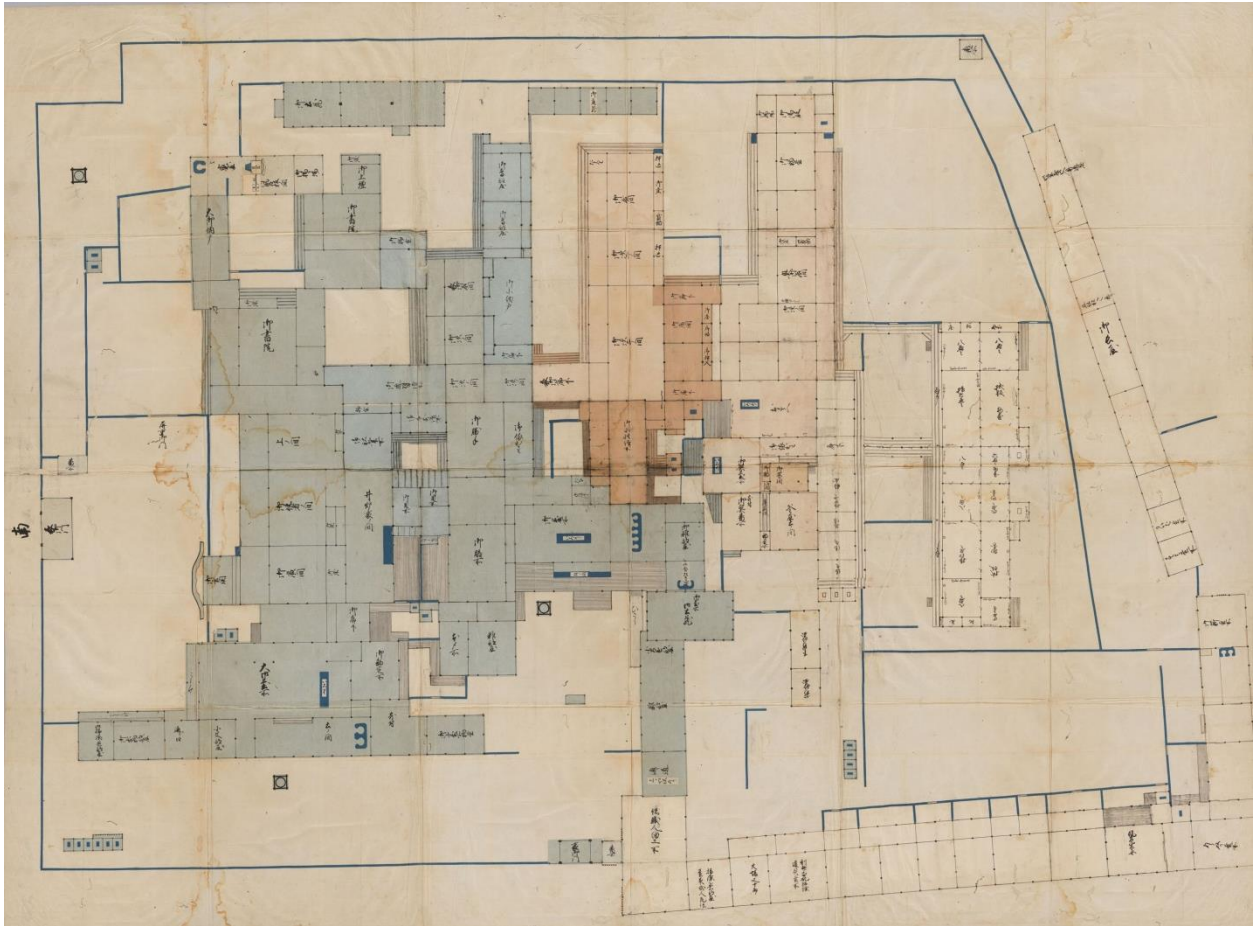
報道発表

浜松城二の丸絵図の期間限定展示について

このたび、浜松市博物館の収蔵品である「浜松城二の丸絵図」を、浜松市博物館常設展示室において期間を限定して一般公開いたします。ご取材いただけますようお願いいたします。

- **展示資料** 浜松城二の丸絵図
- **資料について** 浜松城にあった二の丸御殿を描いた平面図で、青山氏が浜松城主だった時期（17世紀後半頃）に作られました。本資料からは、二の丸御殿の各部屋の配置や広さ等の情報を読み取ることができます。また、各部屋の名前の記載もあり、二の丸御殿の使用のされ方を検討する手がかりともなる資料です。
※二の丸御殿は城主が政務を行ったり、日常生活を送ったりしていた場所です。
- **展示内容** 浜松城二の丸絵図の展示とその解説に加えて、過去に行われた二の丸における発掘調査の成果もパネルで紹介します。
- **展示期間** 令和5年6月6日（火）～6月25日（日）
- **展示場所** 浜松市博物館常設展示室（浜松市中区蛸塚四丁目 22-1）
- **休館日** 月曜日（※展示期間中）
- **開館時間** 午前9時～午後5時
- **観覧料** 大人 310円 中人（高校生）150円
70歳以上の方、中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方と介添えの方1名まで無料
- **その他**
 - ・「浜松市文化遺産デジタルアーカイブ」でも、本絵図をご覧いただけます。
 - ・二の丸御殿が存在した場所は、現在大河ドラマ館のある敷地の一部となっており、現地では模式的に二の丸御殿を平面表示しています。





浜松城二の丸絵図



二の丸御殿の模式的な平面表示と解説板

今回展示する二の丸絵図や発掘調査の成果を参考にして現地に整備されています。